



品川区議会第4回定例会はじまる ニコン工場跡地の購入を

品川区に改めて提案



11月24日から12月7日の日程で区議会定例会が開催されました。

初日の本会議では共産党を代表して、なかつか亮区議が一般質問。二日目は、のだて稔史区議が本会議で一般質問を行いました。

なかつか亮区議の質問テーマは4点(裏)です。今回は住民の関心が高い解体工事中のニコン大井製作所について、土地購入及び活用をご報告します。

ニコンとの交渉経過
解体工事が進むニコン大井製作所について、

住民から「風景が一変したが、ニコンの後には何ができるのか」と声が寄せられています。昨年よりアンケートを通じ、保育園や特養ホーム、公園をはじめ、買い物ができる所などの多くの住民要望がある事を議会で取り上げ、区にニコン跡地を購入し、これらに充てるよう提案してきました。区は今年1月にニコンに対して土地の区への売却を求める要望書を区長名で提出。しかしニコンの回答は「活用計画は未定」でした。

なかつか亮 一般質問テーマ (概要)

- ①憲法9条と核兵器廃絶について
- ②学校選択制は近隣校限定ではなく、きっぱり中止を
- ③LGBTなど性的マイノリティの理解促進と支援を
- ④二コン工場跡地を購入し、特養ホームなど住民要望に

そこで今回の区議会では二コンの土地購入へ、2回目の要望書提出と、区長を先頭に直接交渉を行なうことを

提案しました。

区は「二コンの動向を注視し、区の意向(売却)を伝える」と答弁しましたが2回目の二コンへの要望書は「現時点では考えていない」と説明しました。

二コン工場は1万8千㎡もの敷地があります。駅近くでもあり福祉施設をはじめ、区民生活を豊かにするため公園や商店、防災対策としての位置づけも重要です。

さらに二コンに活用計画がないのであれば、品川区による積極的な交渉で何としてもこの土地を二コンから購入し、多様な住民要望に充てるべきです。

区の財政力を見ると過去最高の歳入と積立基金残高です。



まさに、これを区民の暮らしのために使うのが地方自治体の役割ではないでしょうか。

また、これだけの広い土地が高層マンションとなると、保育園不足や学校の受け入れに課題がおきます。やはり区民の暮らしに役立つ活用が、最も良い選択だと思えます。

二コンの土地購入の実現と、住民要望の反映に力を注ぎたいと思います。なかつか亮

騒音、落下物、資産価値低下 羽田新ルートは撤回を

「たけしのTVタックル」や「NHK朝のニュース」でも取り上げられ注目が一段と高まる羽田新ルート問題。住民犠牲の計画は、何としても撤回させなければなりません。

「区民の会」は連日、大井町駅前でも反対署名に取り組んでいます。12月10日(日)午後1時から品川中央公園出発でアピールデモが開催です。ぜひ、ご参加ください!



大井町駅のイトーヨーカ堂前にて反対署名

なかつか亮プロフィール

1975年生まれ/伊藤小、富士見台中出身/イタリア料理6年勤務後、03年に27歳で初当選/現在42歳、区議4期、党区議団前副幹事長/得意料理:パスタ/家族:妻